



冬休みが終わり2学期後半がスタートしました

クリスマス・正月と子どもたちはどのように過ごしたでしょうか。かぜをひいたり、体調をくずしたりした人はいなかったでしょうか？

2名の転入生を迎え、89人で2学期後半はスタートしました。ゆったりした冬休みの生活から、学校生活への切り替えに元気アップカードを役立てていただけましたでしょうか？

これから更に寒さが厳しくなります。インフルエンザにかかったりかぜなどひいたりしないように、健康面には引き続き注意するようお願いいたします。

脱冬休みモードに切り替えるための取組を紹介します。



好き嫌いなく食べよう！

- ◎ 早寝・早起き
 - ◎ 窓を開けて朝日を浴びる。
 - ◎ 冷たい水で顔を洗う。
 - ◎ 赤・黄・緑のバランス朝ご飯
 - ◎ 元気に登校
- さあ、やってみよう！

インフルエンザ、感染性胃腸炎が流行する心配のある季節です。

欠席や遅刻をする場合は、必ず朝のうちに、欠席理由やお子さんの様子について、学校に連絡をいただきたいと思えます。

また、具合が悪いのに、無理をして登校すると、かぜを長びかせたり、他の疾病を併発させたりすることがありますので、大事をとって学校を休ませるなどしてください。

もし、臨時休業や午前放課の措置をとった場合には、お子さんの安静を保つようお願いしたいと思えます。

早めの予防・対応をお願いします

当校では、まだ流行の気配はありませんが、お子さんの健康状態を見守っていただき、早目の対応をお願いします。下記の注意事項を守っていただき、インフルエンザや感染性胃腸炎にかからないよう健康管理をお願いいたします。

- 1 朝の健康観察を念入りに。そして、腹痛・吐き気・頭痛・のど痛など、かぜの症状がでたら、早めに受診をしましょう。

「風邪のために欠席。受診しなかったため、少し良くなってから登校したけど、やはり再発し再欠席。」

という場合もあります。

インフルエンザや感染性胃腸炎と診断を受けたお子さんは欠席ではなく「出席停止」となります。学校にある「登校許可証明書」をお渡しします（受診済みの場合は医療機関発行の用紙でもよろしいです。学校のHPからもダウンロードできます。）ので、学校への報告を必ずお願いします。

2 お家でも手洗い・うがいを。睡眠は9時間以上を。

帰宅後・トイレ後・食事前の手洗い・うがい・水飲みをするだけでも予防効果は十分です。学校でも継続して指導しております。お家の方でもご指導をお願いいたします。

3 早退に備えて、緊急連絡先をお子さんにも教えておいてください。

- ① 早退かどうかの判断は、わずかな症状でも大事を取って通常よりも早めに行っています。
- ② 連絡は家庭環境調査票にご記入いただいた連絡先に行きます。緊急連絡先の順番等に変更のあるご家庭は学校までご連絡ください。
- ③ 天候や症状の緊急度によっては、自動車で迎えにきていただきたい場合があります。ご連絡をいたしましたらご協力をお願いします。

4 「集団発生」と判断した場合、状況に応じて学級閉鎖などの措置をします。

措置をとる場合、新潟県教育委員会より「インフルエンザによる欠席率が10%以上、罹患率が30%以上」という目安が示されています。ただし、全体の症状や健康な児童の様子などを考慮し、学校医の意見を聞きながら、措置を決定します。数値だけで決めるものでもありませんのでご理解ください。

5 欠席連絡について

電話による場合、症状や受診先などについて詳しくお聞きする場合があります。詳細を知って予防対策に役立てたいと思っています。



予防のために、水分もたくさんとろうね。

1月の予定など

12日は発育測定

体が成長していますね。十分な栄養と運動、休養が必要です。

先生の来校予定

養護教諭補助員の先生が1月22日（日）に来校されます。面談をご希望の方は、学級担任へ連絡帳などでお問い合わせください。ご希望に添えない場合もございます。その場合は、個々にご相談いたします。

冬休みのけがや病気

休み中のけがや病気、通院の有無などがありましたら連絡帳などでお知らせください。また、新たに学校で健康上留意することなどありましたらお知らせください。